

様式第45－2号

(練馬区工事施行規程 第18条)

※この記載例は、区長契約の工事請負契約書第17条第1項の請求に対し、同条第2項、第3項に基づき調査の結果の通知をする場合の一例です。

(通知 ・ 協議) 書

□□ 〇 年 〇 月 〇 日

(受注者)

〇〇〇〇建設株式会社

代表取締役 〇〇 〇〇 殿

練馬区〇〇部

〇〇〇〇課長

〇〇 〇〇

工事請負契約書の (第17条 第1項) に (基づく請求に対し ・ 基づき) 、
下記のとおり、 (通知 ・ 協議) します。

工 事 番 号	〇 工 事 第 〇 号	契 約 番 号 (契 約 I D)	〇0000－〇－000
工 事 件 名	〇〇〇〇工事		
工 事 場 所	練馬区〇〇〇〇□丁目地内		
契 約 金 額	¥000,000,000－ (うち消費税および地方消費税の額 ¥00,000,000－)		
契 約 年 月 日	□□ 〇 年 〇 月 〇 日	工 期	□□ 〇 年 〇 月 〇 日 から □□ 〇 年 〇 月 〇 日 まで

[内容]
□□〇年〇月〇日付で請求のあった件について、以下のとおり調査・検討の結果を通知いたします。
なお、工事請負契約書第22条、第23条の協議については別途行うので、念のため申し添えます。
[調査・検討結果]
契約図書の図面に無い不明管（2本）について、現場立会を実施した。
不明管の内、1本目は×××の占有物件であることが分かった。
×××によると既に使われていない配管であり、撤去可能とのことである。（現在使用中の管路とは接続）
撤去作業は、残す管路への防護措置として配管工が発生するため、×××にて施工するとのこと。
不明管の内、2本目は既に使用されていない過去に残置された道路排水の下水管であることが分かった。
こちらについては、本件工事で撤去するように施工変更する。
なお、不明管（2本）に係る一部土工についても施工変更する。

- 注 1 この様式は、契約約款に係る通知、協議に使用する。
- 注 2 この様式を使用して契約約款第23条等の契約金額の変更および工期等の変更の協議はできない。
- 注 3 工事請負契約書第18条等に基づく工事の設計変更について協議をする際、契約変更時期を工期末一括とする場合は、内容の項目に記載する変更理由に以下の“ ”内の文章を追記すること。
- “なお、本変更は練馬区工事施行規程第22条第3項に基づき工期末に一括変更とする。”

様式第45－2号

(練馬区工事施行規程 第18条)

※この記載例は、工事請負契約書第17条の条件変更等による対応のうち、施工変更のみとする場合の一例です。

(通知 ・ 協議) 書

□□ ○ 年 ○ 月 ○ 日

(受注者)

〇〇〇〇建設株式会社

代表取締役 ○○ ○○ 殿

練馬区〇〇部

〇〇〇〇課長 ○○ ○○

工事請負契約書の (第17条 第4項) に (基づく請求に対し ・ 基づき) 、
下記のとおり、 (通知 ・ 協議) します。

工 事 番 号	○ 工 事 第 ○ 号	契 約 番 号 (契 約 I D)	〇0000－〇－000
工 事 件 名	〇〇〇〇工事		
工 事 場 所	練馬区〇〇〇〇□丁目地内		
契 約 金 額	¥000,000,000－ (うち消費税および地方消費税の額 ¥00,000,000－)		
契 約 年 月 日	□□ ○ 年 ○ 月 ○ 日	工 期	□□ ○ 年 ○ 月 ○ 日 から □□ ○ 年 ○ 月 ○ 日 まで

[内容]

工事請負契約書第17条第1項に基づく調査結果については設計変更の対象となりませんので、その旨、通知
します。

注 1 この様式は、契約約款に係る通知、協議に使用する。

注 2 この様式を使用して契約約款第23条等の契約金額の変更および工期等の変更の協議はできない。

注 3 工事請負契約書第18条等に基づく工事の設計変更について協議をする際、契約変更時期を工期末一括とする場合は、内容の項目に記載する変更理由に以下の“ ”内の文章を追記すること。
“なお、本変更は練馬区工事施行規程第22条第3項に基づき工期末に一括変更とする。”

様式第45－2号

(練馬区工事施行規程 第18条)

<p>※この記載例は、区長契約の契約変更に係る手続きのうち、工事請負契約書第17条第4項に基づく設計変更の協議をする場合の一例です。</p>				<p>(通知 ・ 協議) 書</p>			
<p>(受注者) 〇〇〇〇建設株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇 殿</p>				<p>監督部署と起工担当部署が異なる場合は、起工担当部署の協議し発番すること。</p>		<p>〇 練 〇 〇 第 × × × × 号 □□ 〇 年 〇 月 〇 日</p>	
<p>練馬区〇〇部 〇〇〇〇課長 〇〇 〇〇</p>							
<p>工事請負契約書の (第17条 第4項) に (基づく請求に対し ・ 基づき) 、 下記のとおり、(通知 ・ 協議) します。</p>							
工 事 番 号		〇 工事 第 〇 号		契 約 番 号 (契 約 I D)		〇0000－〇－000	
工 事 件 名		〇〇〇〇工事					
工 事 場 所		練馬区〇〇〇〇□丁目地内					
契 約 金 額		¥000,000,000－ (うち消費税および地方消費税の額 ¥00,000,000－)					
契 約 年 月 日		□□ 〇 年 〇 月 〇 日		工 期		□□ 〇 年 〇 月 〇 日 から □□ 〇 年 〇 月 〇 日 まで	
[内容]							
設計変更する必要が生じたので、協議します。ご異議のないときは、承諾書を提出して下さい。							
[変更理由]							
〇〇〇のため、変更する。(別紙参照)							
なお、本変更は練馬区工事施行規程第22条第3項に基づき工期末に一括変更とする。							
[変更見込金額]							
¥000,000－(うち消費税および地方消費税の額 ¥00,000－)							

注 1 この様式は、契約約款に係る通知、協議に使用する。

注 2 この様式を使用して契約約款第23条等の契約金額の変更および工期等の変更の協議はできない。

注 3 工事請負契約書第18条等に基づく工事の設計変更について協議をする際、契約変更時期を工期末一括とする場合は、内容の項目に記載する変更理由に以下の “ ” 内の文章を追記すること。

“なお、本変更は練馬区工事施行規程第22条第3項に基づき工期末に一括変更とする。”